

J P B M 第 18 回全国提案力コンテスト

優先債権者への対応を問う

平成 26 年 7 月 16 日(水)・17 日(木)の 2 日間に亘って第 18 回全国提案力コンテストが開催されました(於：東京ベイ舞浜ホテル)。全国より集まった 9 チーム 22 人の参加メンバーが持てる知識と知恵を総動員して与えられた課題に対する提案作成に取り組みました。今回は、7 月 16 日朝ホテルに集合し、そこで初めて問題が配布され、当日の 21 時まで提出するといった、短期間勝負のスケジュールとなりました。今回の課題は、【資金繰りが破綻した会社の、破産または事業譲渡の可能性を巡り、私的再生の見込み、事業譲渡時における弁済案、各債権者に向けての説明ポイント等を優先債権等の取り扱いを踏まえて問うもの】でありました。参加チームは、これまで直面したことのない事案問題に悩まされながらも、最適な提案を目指して考え抜いていました。

金賞は、ミッドランド税理士法人 B チーム。

銀賞は新潟中央会計税理士法人。銅賞は新経営サービス清水税理士法人。審査委員長からは「今回は具体的な事案を基にする問題であり、優先債権者への対応策について、法律の主旨と相手の立場と利益を最大限に配慮し検討することで、今後提案の困難さに直面しても、解決の緒を見出す力になる」等の指摘がありました。